

平成28年度 第2回 総合研究機構

エレクトロニクス研究所講演会

テーマ： **タイヤ材料の開発**

物質をナノメートルレベルで制御するナノテクノロジーが注目されている。特に、高分子材料に無機フィラーをナノ分散させて、高機能を付与する研究が盛んである。一方、身近に使われている空気入りタイヤは1888年、Dunlopにより世界で初めて実用化されその後、カーボンブラック添加による改良が加えられた。ポリマーに超微粒子のカーボンブラックがナノ分散しており、タイヤ性能が飛躍的に向上した。タイヤでは実に100年も前からナノテクノロジーを使用していたことになる。

本講演ではナノテクノロジーの観点からタイヤ材料の開発について講義していただきます。是非ご参加ください。

講演者：**小森 佳彦 博士**

所属：住友ゴム工業株式会社
研究開発本部分析センター

日時：平成28年6月23日（木）16:20～17:50

場所：A棟2階 A24教室

対象：学部生、大学院生、教員

聴講：無料

お問い合わせ：生命環境科学科 宮元

(092) 606-3977 内線 (3977)